



2022年9月12日

各 位

会社名 ローランド株式会社
代表者名 代表取締役社長 ゴードン・レイズン
(コード番号：7944 東証プライム)
問合せ先 取締役 CFO 杉浦 俊介
(Tel. 053-523-0230)

米国の楽器メーカー Drum Workshop, Inc.社の株式取得（完全子会社化） に関するお知らせ

当社は、2022年9月12日開催の取締役会において、当社の連結子会社である Roland Drum Corporation が、ドラム・パーカッション等ハードウェア及び関連ソフトウェアの開発・製造・販売を行う Drum Workshop, Inc.（本社：米国カリフォルニア州オックスナード、以下 DW 社）の発行済株式数の全てを取得し、完全子会社化（当社の孫会社化）することについて決議し、株式譲渡契約を締結いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 株式取得理由

当社は近年、V-Drums Acoustic Design（以下、VAD）シリーズの発売でドラムビジネスにおいて大きな成功を収めております。今後さらなるドラム事業の成長を目指す当社にとって、優れた人材、革新的な製品開発力、「DW ドラム」「パシフィック・ドラムズ・パーカッション (PDP)」「ラテン・パーカッション (LP)」「グレッチ・ドラム」「スリンガーランド」という世界的なドラムブランドを有する DW 社とのパートナーシップは、当社グループのドラム市場における圧倒的な優位性の獲得と更なる発展に大きく貢献するものと判断いたしました。電子ドラムとアコースティックドラムの両主要ブランドによる本パートナーシップにより、新たなドラム市場の創造を目指してまいります。

<当社グループおよび DW 社について>

- ・ 当社グループは、グローバルな電子楽器メーカーとして、「1. 創造の喜びを世界にひろめよう」、「2. BIGGEST より BEST になろう」、「3. 共感を呼ぶ企業にしよう」という創業以来変わらぬ経営理念のもと、革新的な製品やサービスを通じて、創造体験の喜びを世界中に広めることを目指しております。当社グループは変わらぬこの理念に沿い、DW 社とのパートナーシップを築いてまいります。
- ・ DW 社は創業 50 年を誇る、ドラムおよび関連ハードウェア（ペダル、ドラムスタンド、スローン）等のメーカーです。同社は、あらゆるジャンル、スキルレベル、価格帯のドラマーやパーカッショニストに最高峰のソリューションを提供し、世界中で音楽への情熱や創造性を喚起してい

ます。ドラマーにより良い体験を提供することを目指した製品戦略および同社の音楽教育をルーツとした DNA により、DW ドラム・PDP・LP・グレッチ等の強力なブランドは、世界 60 ヶ国以上で多くのドラマーに広く愛され続けています。

<両社における本パートナーシップの戦略的意義>

・ 当社グループにおける戦略的意義

1. Innovation: ゲーム・チェンジャー製品の開発

DW 社との共同開発により、アコースティック技術と電子技術を組み合わせた、これまでにない革新的なハイブリッドドラム製品の開発・世界展開を目指します。また、DW 社が持つソフトウェア、コンテンツやサービスとのコラボレーションによる、サービス分野での展開拡大にも取り組んでまいります。

2. Reach and Reputation: 顧客層の拡大

両社のコラボレーションにより、今まで当社グループがリーチできていなかったアコースティック・ドラムユーザーおよびアーティストに対するプレゼンス、ブランド認知度、レピュテーション等の大幅強化が期待されます。

3. IP およびビジネス資源: 人材、テクノロジー、その他ビジネス資源の確保

DW 社が誇る優秀な人材と、ハードウェア・メーカーとしての経験および技術、生産設備やサプライチェーン等のビジネス資源を統合することにより、当社グループの製品開発力及び製品展開力の大幅な強化が期待されます。

・ DW 社における戦略的意義

本パートナーシップにより DW 社は、製品開発の面においては、当社グループの研究開発および技術サポートを得ることができます。また販売面では、当社グループのグローバル販売ネットワークを活用し、世界シェアをさらに拡大することが可能になります。生産面では、当社の生産能力・ネットワークを活用できるほか、現在のサプライチェーン混乱の中で、安定した購買力と調達力（電子部品）を得ることができます。また物流面においては、グローバルでの物流効率の向上が期待されます。

<本パートナーシップの背景にある当社グループの事業展開方針>

当社グループは創業以来、電子楽器専門メーカーとして事業を展開して参りました。技術の進歩を背景に、電子楽器は楽器としての地位を向上させ続けています。この発展は今後も継続していくものと考えており、当社が電子楽器を基本事業とすることに変更はありません。そのような状況下、特にドラム市場においては、近年の V-Drums Acoustic Design シリーズでの成功からも分かるように、アコースティックドラムと電子ドラムのボーダレス化が一層進むと考えております。

電子ドラム市場において圧倒的なシェアを持つ当社が、さらにドラムビジネスを発展させるためには、アコースティックドラム市場やハイブリッドドラム市場に対し積極的にアプローチをする必要があると考えております。DW 社の製品開発機能を統合することでゲーム・チェンジャー製品を生み出し、ドラマーのための更なるイノベーションを実現するとともに、DW ドラム及びその他ブランドを当社

のドラムポートフォリオに加えることで、当社のドラムビジネスをさらに拡大させることが可能と考えております。

DW 社の企業カルチャーである Constant Innovation、際立った製品開発への拘り、品質第一のモノづくりへの姿勢は、当社と多くの共通点があります。私たちは本パートナーシップが両社の更なる発展に大きく寄与することを確信しています。

2. 株式取得を実施する子会社の概要

| | |
|---------------|-------------------------|
| (1) 名 称 | Roland Drum Corporation |
| (2) 所 在 地 | 米国デラウェア州 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 杉浦 俊介 |
| (4) 事 業 内 容 | 持株会社 |
| (5) 資 本 金 | 未定 |
| (6) 設 立 年 月 日 | 未定 |
| (7) 大株主及び持株比率 | ローランド株式会社 100% |

2022年9月中に設立予定であり、上記各事項はいずれも現時点での予定であります。

3. 異動する孫会社 (Drum Workshop, Inc.) の概要

| | | | | |
|---|--|------------|------------|------------|
| (1) 名 称 | Drum Workshop, Inc. | | | |
| (2) 所 在 地 | 3450 Lunar Court, Oxnard, California 93030 | | | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | Christopher D. Lombardi | | | |
| (4) 事 業 内 容 | ドラム・パーカッション等ハードウェア及び関連ソフトウェアの開発・製造・販売 | | | |
| (5) 資 本 金 | 21,090 米ドル | | | |
| (6) 設 立 年 月 日 | 1976年1月19日 | | | |
| (7) 大株主及び持株比率 | Christopher D. Lombardi 59.51% Donald G. Lombardi 35.23% John Good 5.26% | | | |
| (8) 上場会社と当該会社との間の関係 | 資 本 関 係 | 該当事項はありません | | |
| | 人 的 関 係 | 該当事項はありません | | |
| | 取 引 関 係 | 該当事項はありません | | |
| (9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 (単位: 米ドル) | | | | |
| | 決算期 | 2019年12月期 | 2020年12月期 | 2021年12月期 |
| 連 結 純 資 産 | | 6,185,610 | 7,229,762 | 12,612,691 |
| 連 結 総 資 産 | | 26,841,254 | 26,971,009 | 32,275,384 |
| 1株当たり連結純資産 | | 293 | 342 | 598 |
| 連 結 売 上 高 | | 62,234,728 | 49,824,057 | 63,416,189 |
| 連 結 営 業 利 益 | | 1,745,303 | 48,221 | 3,139,003 |
| 連 結 経 常 利 益 | | 1,234,988 | 1,969,555 | 6,634,578 |
| 連 結 当 期 純 利 益 | | 1,223,520 | 1,946,032 | 6,588,538 |
| 1株当たり連結当期純利益 | | 58 | 92 | 312 |
| 1株当たり配当金 | | 36.48 | 42.76 | 57.16 |

4. 株式取得の相手先の概要

| | |
|---------|------------------------------|
| (1) 氏 名 | Christopher D. Lombardi |
| (2) 住 所 | Camarillo, California U.S.A. |

| | |
|------------------|---|
| (3) 上場会社と当該個人の関係 | 当社と当該個人との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。 |
|------------------|---|

| | |
|------------------|---|
| (1) 氏名 | Donald G. Lombardi |
| (2) 住所 | Westlake Village, California U.S.A. |
| (3) 上場会社と当該個人の関係 | 当社と当該個人との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。 |

| | |
|------------------|---|
| (1) 氏名 | John Good |
| (2) 住所 | Thousand Oaks, California U.S.A. |
| (3) 上場会社と当該個人の関係 | 当社と当該個人との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。 |

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

| | |
|---------------|--|
| (1) 異動前の所有株式数 | 0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%) |
| (2) 取得株式数 | 21,090株 (議決権の数：21,090個) |
| (3) 取得価額 | 65百万米ドル(約90億円)(キャッシュフリー・デットフリーベース) アドバイザリー費用等(概算額) 1.8百万米ドル(約2.5億円) |
| (4) 異動後の所有株式数 | 21,090株 (議決権の数：21,090個) (議決権所有割合：100.0%) |

(注) 1米ドル138.66円(2022年8月31日の為替レート)にて計算しております。

6. 日程

| | |
|-------------|----------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2022年9月12日 |
| (2) 契約締結日 | 2022年9月12日 |
| (3) 株式譲渡実行日 | 2022年10月3日(予定) |

7. 今後の見通し

本件株式取得により、2022年10月3日付にて Drum Workshop, Inc.は当社の連結子会社となる予定であります。同社の子会社化に伴う当社連結業績への取り込みについては、当第4四半期からとなる見込みです。2022年12月期の当社連結業績への影響につきましては現在精査中であり、開示すべき事項が発生しましたら速やかにお知らせいたしますが、取得理由に記載の通り、中長期的な当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。

以上